

使用にあたっての注意

- 点眼によって、充血・しみる・かゆい・痛い・まぶたのくぼみ・黒目(虹彩)の色が濃くなる、息切れ、脈が減るなどの症状があらわれることがあります。このような症状に気付いたら、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- この薬は、自己判断で使用を中止したり、使用量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師の指示どおりに使用し続けることが重要です。
- 点眼後に一時的に目がかすむことがあります。このような場合には機械類の操作や自動車等の運転は控え、症状が回復してから行うようにしてください。
- その他、点眼後に異常を感じた際には、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

千寿製薬株式会社

ラタチモ[®]配合点眼液 「センジュ」[®]を 使用される患者さまへ



この点眼液は、緑内障・高眼圧症を治療するお薬です。
2つの薬を主成分として配合しています。

プロスタグランジン関連薬※
(ラタノプロスト)

+

β 遮断薬
(チモロールマレイン酸塩)

※FP作用薬といわれることもあります

5mL用容器に2.5mLの液が入っていますので、薬の量が少なく見えます。

点眼時の注意

- この点眼液は1回1滴、1日1回の点眼です。1日1回を超えて使用しないでください。



- 点眼後は、目を1～5分間静かに閉じ、目がしらを軽く押さえてください。



- 同じ目に他の点眼液も使用する場合には、少なくとも5分以上間隔をあけてから点眼してください。
- コンタクトレンズを使用している場合にはレンズを外してから点眼し、15分以上経過してからレンズをつけてください。

点眼後の注意

- 目の縁や皮膚についた余分な薬液は、すぐに濡らしたガーゼやティッシュペーパーなどでふき取るか、目を閉じて洗顔してください。



点眼後に目の縁や皮膚に薬液がついたままにしておくと、少しずつ目のまわりが黒ずんだり、まつ毛が長くなったり、太くなることがあります。

上手に1滴点眼するコツ



持ち方

点眼容器は、平らな面をはさむように3本の指で、軽く持ちましょう。



1滴点眼の方法

はさんだ指で容器を軽く押すと、1滴点眼できます。

保管上の注意

- キャップをしっかりと閉めてください。
- 開栓前は、冷蔵庫(2～8℃)で保管してください。
- 開栓後は、遮光袋に入れて、室温(1～30℃)で保管してください。(冷蔵庫でも保管できます)
- 開栓後4週間経過した場合は、残液を使用しないでください。
- 高温や直射日光を避けて保管してください。